



かいせい

学校教育目標

豊かな人間力をそなえ 自ら学ぶ たくましい子どもの育成
～ やさしく かしく たくましく ～

佐賀市立開成小学校 学校だより

No.5 令和8年7月17日

文責:校長 中村 幸江

平和について考える～絵本「せんそうとへいわ」を通して～

7月16日(木)に平和集会を行いました。

今年の平和集会は、2024年に92歳で亡くなられた詩人 谷川俊太郎さん作の絵本「せんそうとへいわ」の朗読を通して、谷川さんがこの絵本に寄せた「戦争が終わって平和になるのではない平和な毎日に戦争が侵入してくるんだ」ということを感じるとともに、日々の生活の中で「安心・安全で争いや戦争のない平和な社会をつくっていくことが大切」ということを子どもたち一人ひとりが考えることをねらいました。ご存じの方もいらっしゃると思いますが、この本は、絵本といっても文字は限りなく少なく、「平和な時の人・もの・まちの様子」と「戦争時の人・もの・まちの様子」の対比で構成されています。スクリーンに映し出される二つの対比を見つめながら、一人ひとりが平和について考える時間を過ごしました。

朗読のあと、子どもたちに向けて、こんな話をしました。

この本の作家、谷川俊太郎さんは、小学生から中学生にかけての約8年間、実際に戦争を経験されました。ちょうど皆さんと同じくらいですね。この平和集会に向けて、校長先生もこの絵本をあらためて読み直し、「谷川さんは、きっとこんなことを皆さんに伝えたかったのではなかったことが3つあったので、そのことをお話します。

1つめは、「敵も味方も同じ人間なんだよ」ということ。絵本の中に出てくる赤ちゃんは、敵も味方もどちらもそっくりで、同じくらい可愛い姿でしたね。国が違って、人間はみんな同じなんだよと伝えてくれていると思います。

2つめは、「戦争は、普通の毎日に突然やってくる」ということ。世界中では、今こうしている時も少なくとも5つの地域で戦争が起こっています。皆さんと同じくらいの子どもたちが、戦争の被害にあい、命を落としてしまう人もいます。楽しく過ごしている普通の毎日に、ある日突然、戦争が入り込んでくるかもしれないのです。

3つめは、「平和や戦争について、自分で考えてみてほしい」ということ。この絵本の中で、谷川さんは「戦争はダメ」とはひと言も言っていない。絵本を読み返して「戦争を経験したからこそ、みんなに知ってほしいことがある」と谷川さんは思ったのではと校長先生は思いました。平和な時と戦争の時の様子を見比べて、みなさん一人ひとりに「どうして戦争が起きちゃうのかな」「どうしたら平和を守れるのかな」と自分でじっくり考えてほしかったのではないかなと思いました。

今日の平和集会でのお話を思い出して、お友達や自分の家族と「平和」についてお話してみてくださいね。

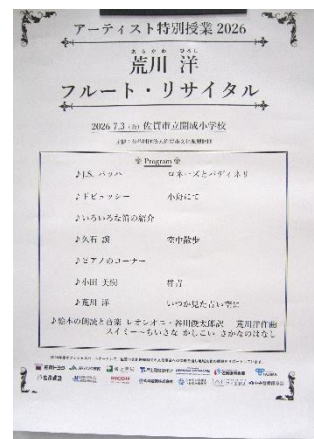
今日の平和集会を一つのきっかけとして、子どもたち自身が平和について考え、平和のために自分にできることを見つけ、「やってみよう」と思ってくれると幸いです。

柔らかな音色に癒やされて～フルート・リサイタル～

7月3日(金)に、フルート奏者の荒川 洋さん、ピアノ奏者の槇 和馬さんに来校いただき、フルート・リサイタルを行いました。クラシックの名曲をはじめ、ジブリ映画「ハウルの動く城」の「空中散歩」、ご自身が作られた曲など、約1時間にわたり演奏を披露していただきました。また、子どもたちが国語で学習する、レオ・レオニ作の「スイミー」の音楽も作曲されていて、本校の先生の朗読に合わせて演奏していただきました。特に「スイミー」では、自分たちにとって身近な題材ということもあり、子どもたちはスクリーン上のスイミーのさし絵や先生の朗読、フルートとピアノの音色に集中していました。また、アンコールでは開成小の愛



唱歌「ぽかぽかの花」を演奏に合わせてみんなで歌いました。演奏後、荒川さんとお話しさせていただきましたが、「きらきらと輝く子どもたちの笑顔に、私自身が癒やされました。素敵な時間をありがとうございました」と話されました。荒川さん、槇さん、本当にありがとうございました。



夏休みに向けて～終業式のお話～

本日、1学期の終業式を迎えることができました。これも、保護者の皆さま地域の皆さまに多岐にわたりご協力をいただいたおかげです。本当にありがとうございました。終業式では、今一番盛り上がっているサッカー ワールドカップに寄せて、選手がもらいたくない「イエローカード」「レッドカード」、それから侍ブルーのユニフォームの色「ブルー」を取り上げて、こんな話をしました。

【3つの色の約束】

- ①「危険、やってはいけない」を表す「イエロー」。子どもたちの夏休みで言うと、「熱中症」や「水の事故」。これくらい大丈夫と油断せず、帽子をかぶる、水分をとる、子どもだけで川や海に近づかない。自分の命を守るために、危ないことには近づかないという約束です。
- ②「一発退場」を表す「レッド」。絶対にやってはいけない反則を意味します。夏休みのレッドカードは「事件や事故に巻き込まれること」「学校のルール、社会のきまりを破ること」です。午後6時を知らせるチャイムを守って帰宅する。知らない人にはついていかない。お店のものをお金も払わず勝手に持って行かない。これらは、みんなの安全と周りの人を悲しませない「絶対に破ってはいけない大切なルール」です。
- ③日本代表の「ブルー」。先日の全校集会でも話しましたが、サッカー日本代表が世界中から褒められたのは、ルールを守り、使った場所をきれいに掃除して帰る「美しい心」があったからです。みなさんも、家族に言われなくても「自分で考えて、正しい行動ができる心」をもって、進んで学習する、家の手伝いをするなど、計画的に過ごしてください。

今年の夏休みは、7月18日から8月31日まで45日間あります。元気いっぱい2学期のスタートをきれるよう、子どもたち一人ひとりが楽しく安全に夏休みを過ごしてほしいと思います。

夏休み～始業式までの予定

8月13日(木)～15日(土) 学校閉庁日

・閉庁期間中、命に関わるような重大事案が起こったときには、

【佐賀市代表電話 0952-24-3151】へご連絡ください。

電話をかけられる際は、番号が通知される状態でおかけください。

9月1日(火) 2学期始業式

